

作成日：西暦 2024 年 12 月 16 日

研究に関するホームページ上の情報公開文書

研究課題名：藤田医科大学職員における食事摂取状況と検診結果の関係に関する研究

本研究は藤田医科大学の医学研究倫理審査委員会で審査され、学長の許可を得て実施しています。

1. 研究の対象

2023 年度定期職員健診を受診した藤田医科大学の職員（20-60 歳）

2. 研究目的・方法・研究期間

目的

医療機関において、職員の健康管理は健康経営の要です。そのためには職場の実態を把握し、適切な健康情報を提供していく必要があります。本学では 2023 年度から健康診断の際に食品摂取調査を採血データと紐付けて行うようになったため、職員全体での食生活の実態をまず把握します。次に、質問票から計算した食品多様性スコア、朝食欠食の有無、睡眠時間と、体格(BMI)、握力、検診データの異常（糖尿病、脂質異常症、肝機能異常）との関連を明らかにします。その結果を分析し、健康管理部を通じて職員への健康の啓発活動に利用します。

方法

本研究では、2023 年度に定期職員健診を受診され、すでに健康管理部で匿名化した検診結果を用いて、以下の解析を行います。年代、性別ごとに、BMI、朝食欠食の有無、食品多様性スコア(高、中、低)、睡眠時間、検診データ（AST、ALT、GTP、S、HbA1c、Hb、T-Chol、TG、HDL-c、non HDLc、eGFR、UA、血圧、握力）を比較します。次に、朝食欠食の有無及び食品多様性スコア(高、中、低)で群分けし、年代、性別で調整した検診データ（BS、HbA1c、Hb、T-Chol、TG、HDL-c、non HDLc、UA、血圧、握力、BMI）について群間比較を行います。さらに睡眠時間（7 時間未満、7 時間以上）群での年代、性別で調整し

た検診データ（S、HbA1c、Hb、T-Chol、TG、HDL-c、non HDLc、UA、血圧、握力、BMI）について群間比較を行います。最後に朝食欠食の有無、食品多様性スコア、睡眠時間でスコア化した際の年代、性別で調整した検診データ（S、HbA1c、Hb、T-Chol、TG、HDLc、non HDLc、eGFR、Cre、UA、血圧、握力、BMI）の群間比較を行います。さらに、年齢、性別、BMI ごとのグループに対して、10 種類の食品摂取頻度に対する多様性（群内の多様性比較）、多様性（群間の多様性比較）を検討します。

研究期間

倫理審査委員会承認日～2027年1月31日

3．研究に用いる試料・情報の種類

情報：・年齢、性別、身長、体重、BMI、握力、血圧、腹囲、HbA1c、Hb、AST、ALT、GTP、T-Chol、TG、HDL-c、LDLc、non HDLc、Cre、eGFR、UA
・食事摂取調査の結果（FFQg）、睡眠時間、運動量

4．外部への試料・情報の提供

なし

5．研究組織

本学の研究責任者：藤田医科大学医学部臨床栄養学講座 教授 飯塚勝美

6．除外の申出・お問い合わせ先

本研究ではすでに健康管理部より匿名加工情報としたデータをいただいて解析するため、個人の特定ができないため、除外をすることができません。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

また、ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先：

藤田医科大学 医学部 臨床栄養学講座

担当者：飯塚 勝美

愛知県豊明市沓掛町田楽ヶ窪 1-98

電話 0562-93-2329

e-mail:katsumi.iizuka@fujita-hu.ac.jp

この研究は、企業等からの資金提供は受けていません。また、この研究に関連する企業と研究者等との間に、開示すべき利益相反はありません。